

令和6年度 たつの市まち未来創生戦略推進委員会
－ 次 第 －

日時：令和6年11月14日（木）
午前10時から

会場：たつの市役所 新館4階
災害対策本部兼大会議室

1 開 会

2 協議・報告事項

- (1) 地方創生10年の振り返りについて **【資料①】**
- (2) たつの市の現状について **【資料②】**
- (3) 「たつの市まち未来創生戦略」の基本目標・施策の検証
及び評価について **【資料③】**
- (4) まち未来創生戦略の主な取組について **【資料④】**
- (5) 国の認定を受け進める本市の創生戦略事業について **【資料⑤】**

3 意見交換

4 閉 会

令和6年度
まち未来創生戦略推進委員会
—資料—

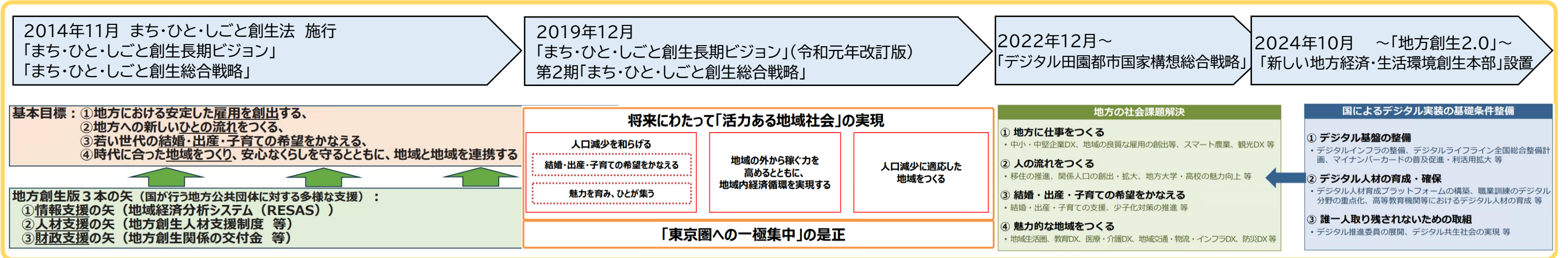


たつの市

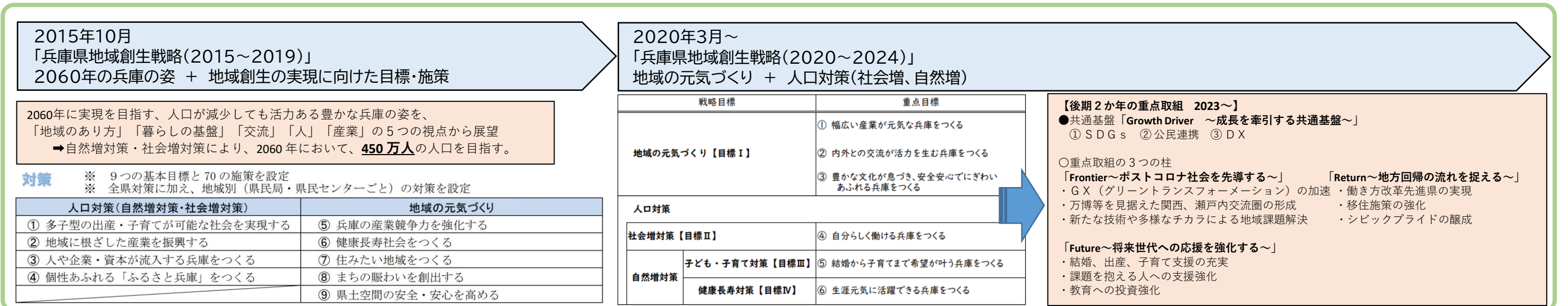
地方創生10年の振り返り

資料①

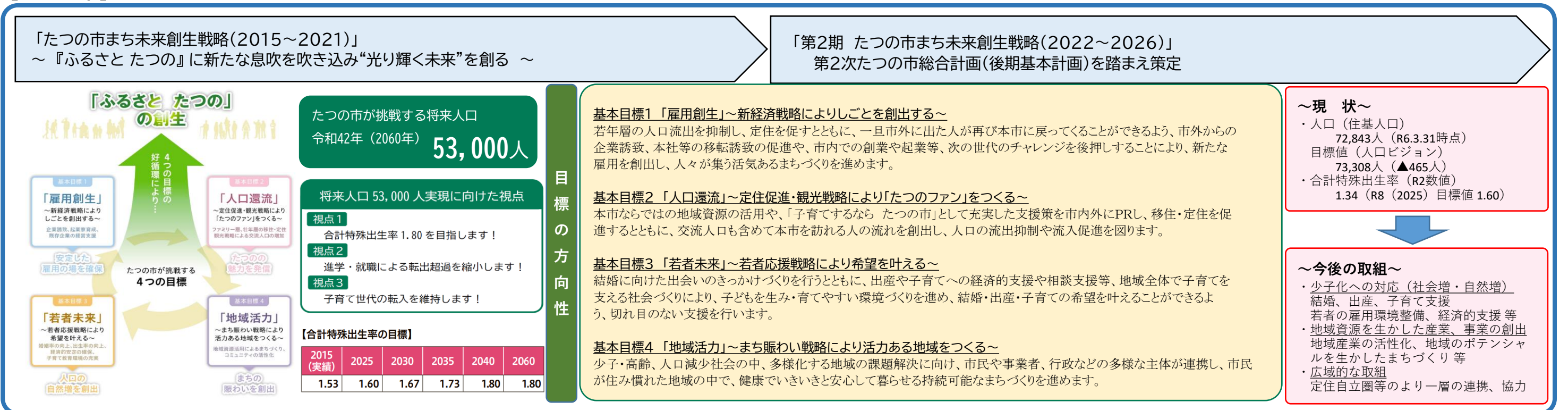
【国】



【兵庫県】



【たつの市】

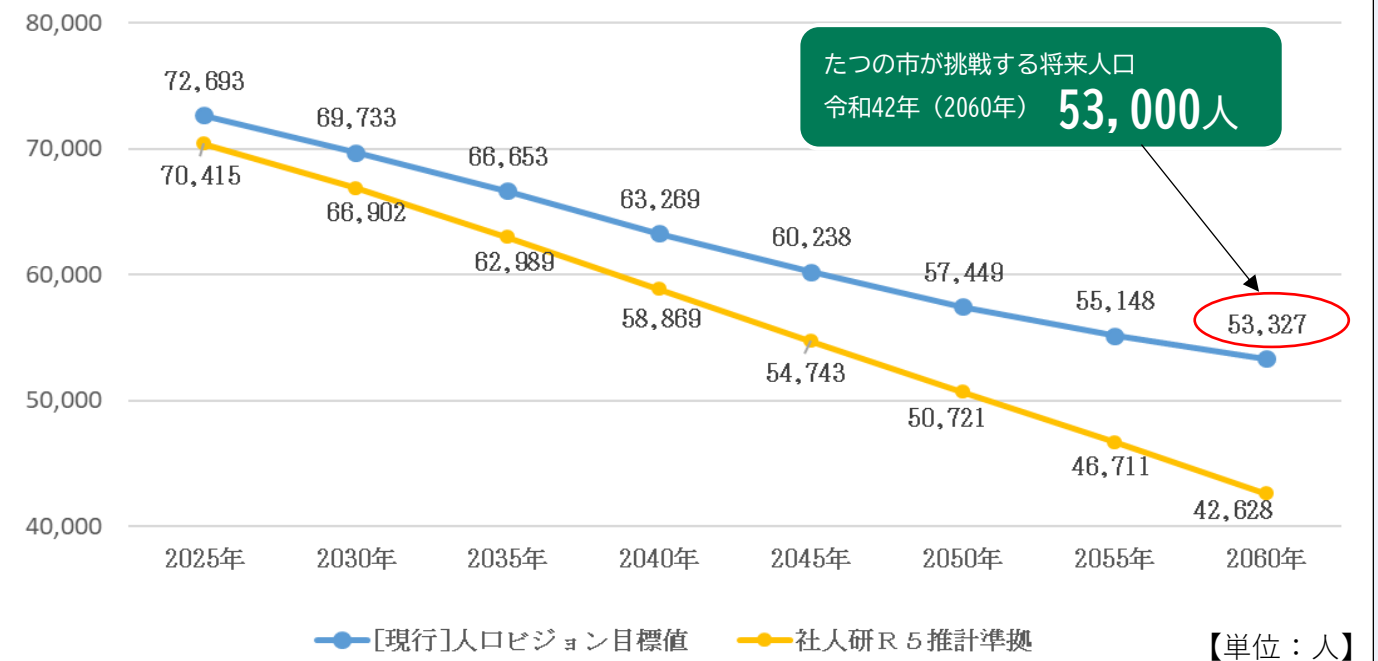
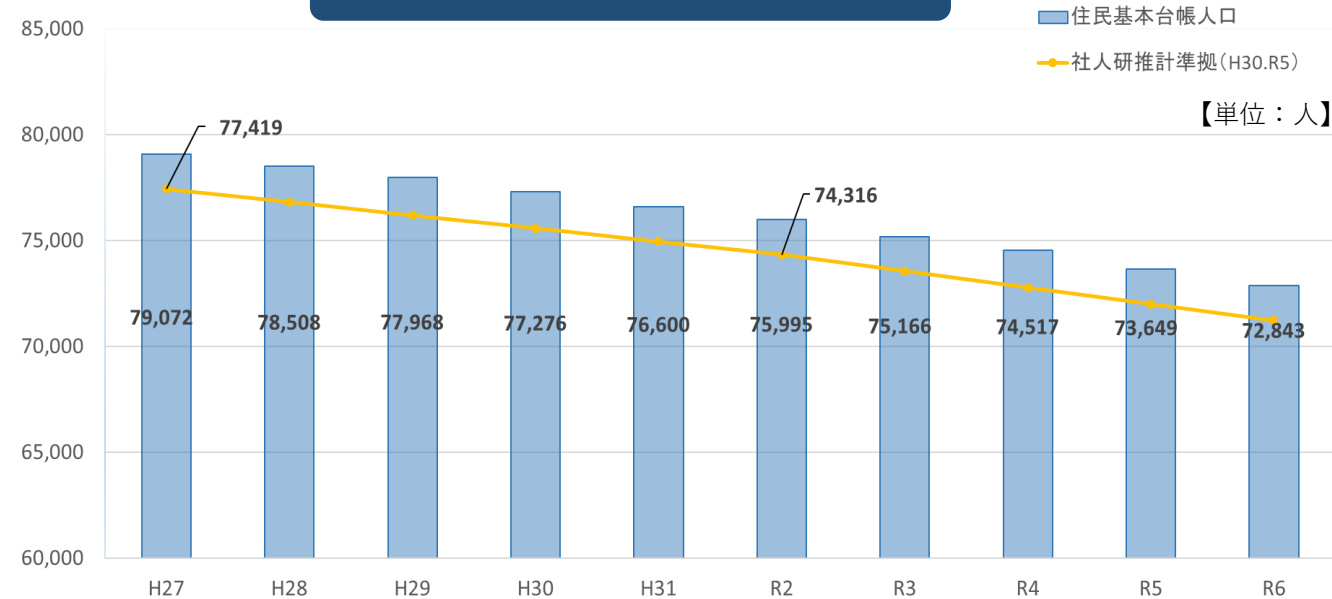


地方創生10年の振り返り

- 【H27年】
 - たつの経済パートナーシップ推進事業
- 【H28年】
 - まるごと就職相談会事業
 - 出産祝金支給事業
 - たつの魅力発信プロジェクト事業
 - 若者就職支援事業
 - がんばる海の男支援事業
- 【H29年】
 - 産前・産後サポート事業
 - 定住自立圏形成協定締結
 - 全国そうめんサミット事業
 - とことんたつのキッズ応援事業
 - たつので暮らそう！移住応援事業
- 【H30年】
 - 認定こども園整備事業
 - 市民乗り合いタクシー運行事業
 - 醸造文化を活かしたまちづくり事業
 - 子育て世代包括支援センター（すくすく）開設
 - 転入者定住促進住宅取得支援事業
 - 学校給食費補助事業（中学校無償化）
 - たつの市PR事業
- 【R元年】
 - 若者定住促進住宅取得支援事業
 - 私立保育所等保育士処遇改善事業
 - 母子健康支援センター（はつらつ）開設
 - 妊婦健康診査費助成事業
 - 空き家対策総合推進事業
 - 創業支援事業
- 【R2年】
 - はつらつベビーまごころ便事業
 - 大学生地域創生アイデアコンペ事業
 - たつのプレミアム商品券発行事業
 - ぐるっと観光アクティビティ事業
 - 私立保育所等保育士処遇改善事業
 - 母子健康支援センター（はつらつ）開設
 - 妊婦健康診査費助成事業
 - 空き家対策総合推進事業
 - 創業支援事業
- 【R3年】
 - はつらつマタニティサポート事業
 - 日本遺産推進事業
 - 観光誘客戦略事業
 - 小中学校GIGAスクール構想推進事業
 - 祝入学支援事業
- 【R4年】
 - 龍野IC周辺まちづくり基本調査事業
 - こども食堂運営支援事業
 - 高校生等医療費助成事業（高校生まで無償）
 - がんばる児童・生徒応援事業
 - はつらつマタニティサポート事業
 - 日本遺産推進事業
 - 観光誘客戦略事業
 - 小中学校GIGAスクール構想推進事業
 - 祝入学支援事業
- 【R5年】
 - 龍野IC周辺まちづくり区画整理事業
 - 伝統的建造物群保存地区保存活用事業
 - 魅力あふれる龍野地区活性化推進事業
 - 敬老えらべるギフト事業
 - 妊活サポート事業
 - インクルーシブ教育支援事業
 - 保育士職場チャレンジ事業
 - 龍野IC周辺まちづくり基本調査事業
 - こども食堂運営支援事業
 - 高校生等医療費助成事業（高校生まで無償）
 - がんばる児童・生徒応援事業
 - はつらつマタニティサポート事業
 - 日本遺産推進事業
 - 観光誘客戦略事業
 - 小中学校GIGAスクール構想推進事業
 - 祝入学支援事業
- 【R6年】
 - ホームページのリニューアル
 - SNS発信事業
 - ベビー木育ギフト事業
 - 子育て支援アプリの導入
 - こども家庭センターの設置
 - 若者定住促進奨学金返還支援事業
 - 中心市街地まちづくり検討事業
 - 龍野駅周辺整備事業
 - 小中学校給食センター方式に移行
 - 子育てつどいの広場運営事業
 - 出産・子育て応援金給付事業
 - 龍野IC周辺まちづくり区画整理事業
 - 伝統的建造物群保存地区保存活用事業
 - 魅力あふれる龍野地区活性化推進事業
 - 敬老えらべるギフト事業
 - 妊活サポート事業
 - インクルーシブ教育支援事業
 - 保育士職場チャレンジ事業
 - 龍野IC周辺まちづくり基本調査事業
 - こども食堂運営支援事業
 - 高校生等医療費助成事業（高校生まで無償）
 - がんばる児童・生徒応援事業
 - はつらつマタニティサポート事業
 - 日本遺産推進事業
 - 観光誘客戦略事業
 - 小中学校GIGAスクール構想推進事業
 - 祝入学支援事業



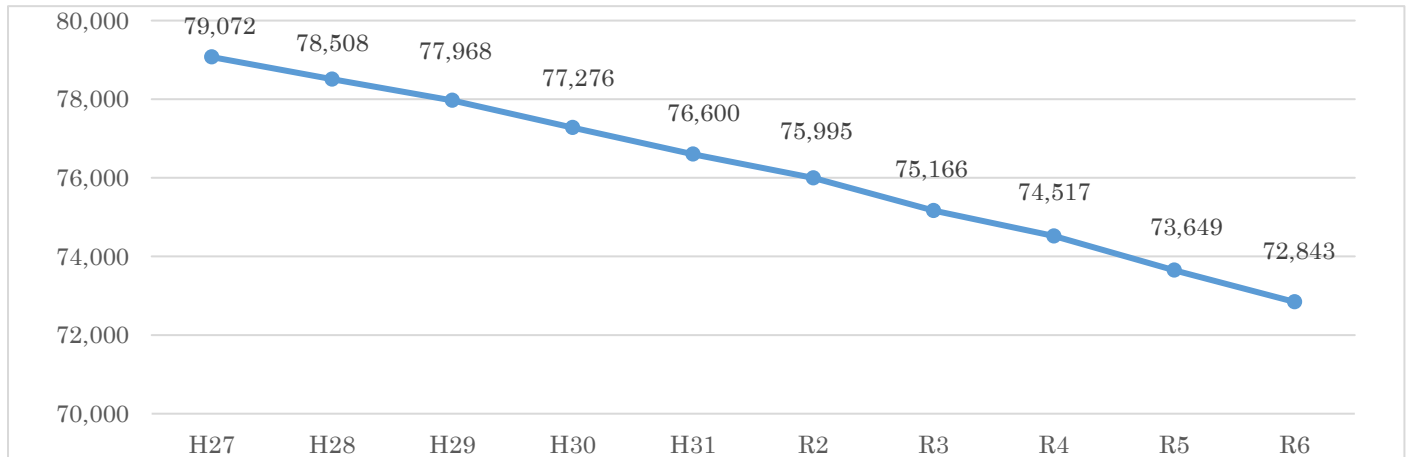
10年の人口推移



1 住民基本台帳人口の推移 (各年3月31日現在)

年	H17	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
人口(人)	82,719	79,072	78,508	77,968	77,276	76,600	75,995	75,166	74,517	73,649	72,843
前年比	—	△0.7%	△0.7%	△0.7%	△0.9%	△0.9%	△0.8%	△1.1%	△0.9%	△1.2%	△1.1%
国状況	—	△0.1%	△0.1%	△0.04%	△0.1%	△0.2%	△0.3%	△0.5%	△0.4%	△0.5%	—
県状況	—	△0.2%	△0.2%	△0.2%	△0.3%	△0.3%	△0.4%	△0.6%	△0.5%	△0.6%	—

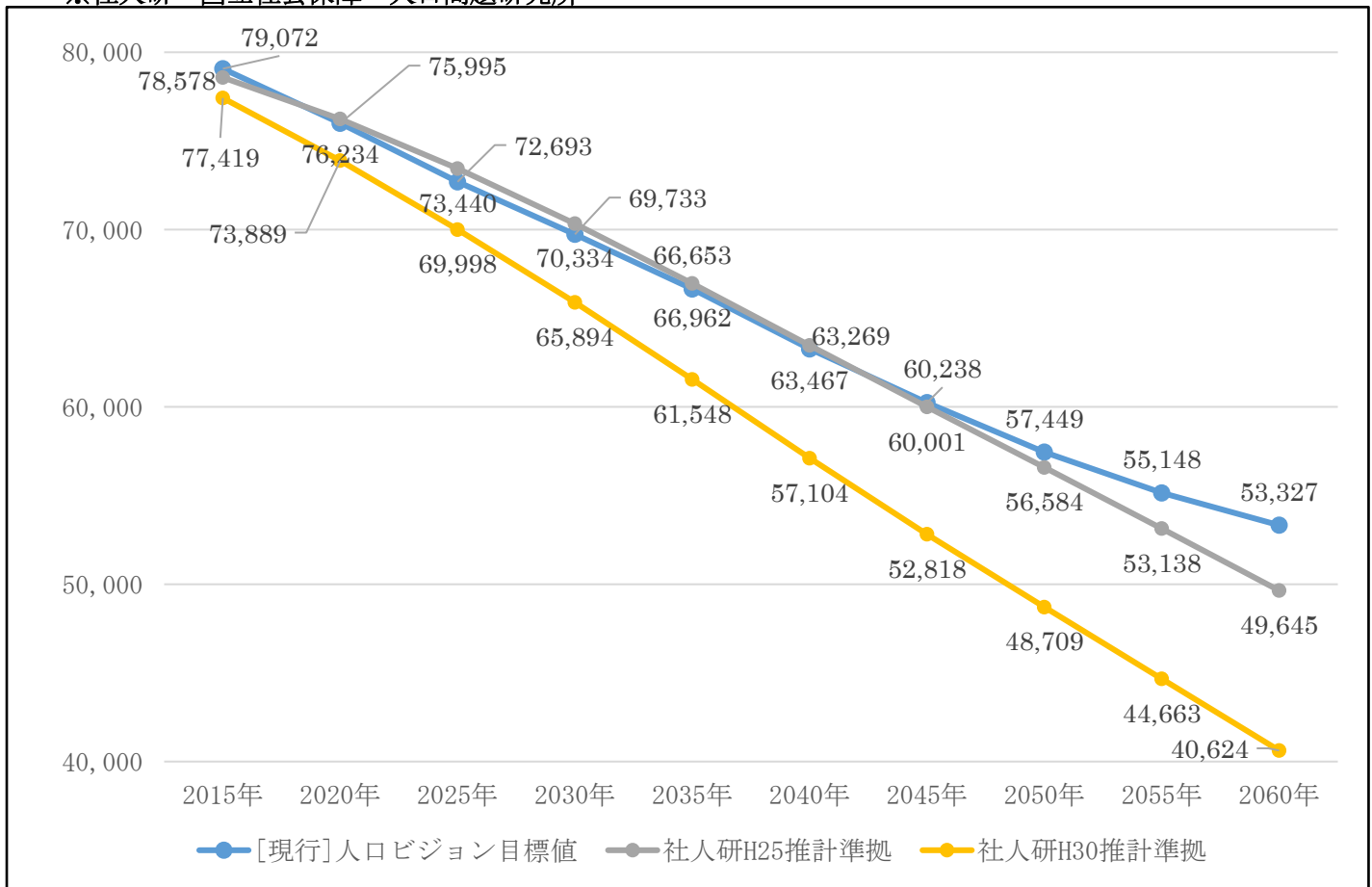
※国状況・・総務省統計局「人口推計」参照 ※県状況・・兵庫県統計課「兵庫県の人口の動き」参照



2 将来人口シミュレーションと人口ビジョンとの比較

	2015年 (H27)	2020年 (R2)	2025年 (R7)	2030年 (R12)	2035年 (R17)	2040年 (R22)	2045年 (R27)	2050年 (R32)	2055年 (R37)	2060年 (R42)
[現行]人口ビジョン目標値	79,072	75,995	72,693	69,733	66,653	63,269	60,238	57,449	55,148	53,327
社人研H25推計準拠	78,578	76,234	73,440	70,334	66,962	63,467	60,001	56,584	53,138	49,645
社人研H30推計準拠	77,419	73,889	69,998	65,894	61,548	57,104	52,818	48,709	44,663	40,624

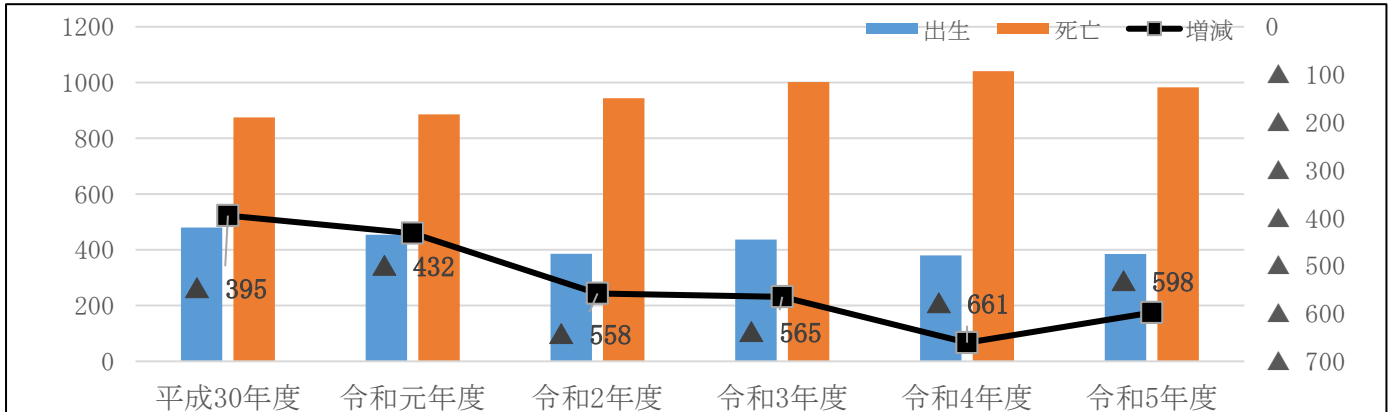
※社人研＝国立社会保障・人口問題研究所



3 自然増減

(単位：人)

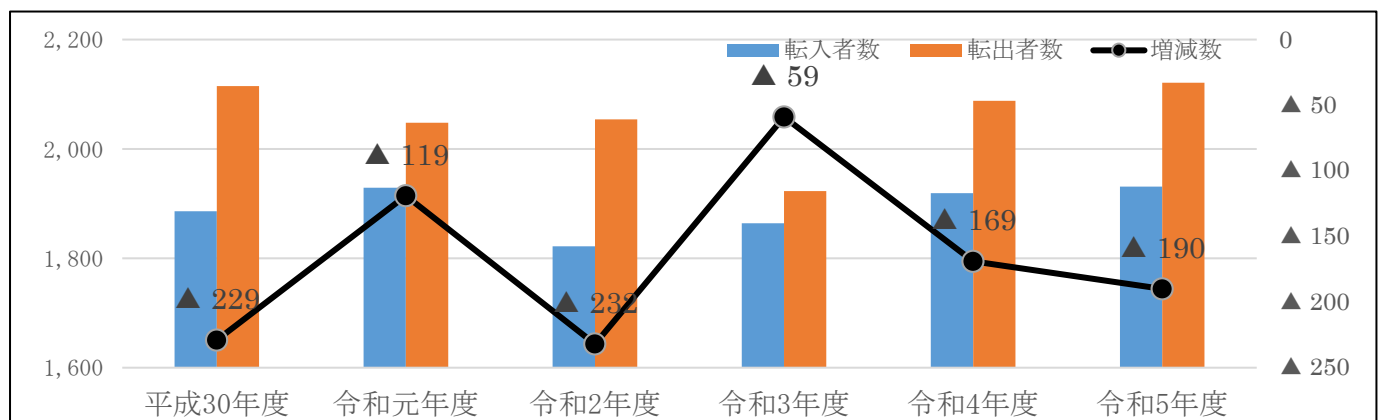
年度	出生	死亡	増減
平成 30 年度	480	875	▲ 395
令和元年度	454	886	▲ 432
令和 2 年度	386	944	▲ 558
令和 3 年度	437	1,002	▲ 565
令和 4 年度	380	1,041	▲ 661
令和 5 年度	385	983	▲ 598



4 社会増減

(単位：人)

年度	転入	転出	増減
平成 30 年度	1,886	2,115	▲ 229
令和元年度	1,929	2,048	▲ 119
令和 2 年度	1,822	2,054	▲ 232
令和 3 年度	1,864	1,923	▲ 59
令和 4 年度	1,919	2,088	▲ 169
令和 5 年度	1,931	2,121	▲ 190



(市外市町別社会増減内訳)

(単位：人)

	姫路	相生	赤穂	宍粟	太子	上郡	佐用	その他 県内	県外	計
H30	▲ 63	43	16	22	▲ 10	12	15	▲ 156	▲ 108	▲ 229
R 元	▲ 104	13	6	49	2	18	28	▲ 87	▲ 44	▲ 119
R2	▲ 70	36	8	65	▲ 9	1	34	▲ 131	▲ 166	▲ 232
R3	43	24	12	6	20	17	24	▲ 60	▲ 145	▲ 59
R4	▲ 48	16	3	41	▲ 46	13	▲ 4	▲ 105	▲ 39	▲ 169
R5	▲ 78	34	8	38	▲ 16	9	47	▲ 77	▲ 155	▲ 190

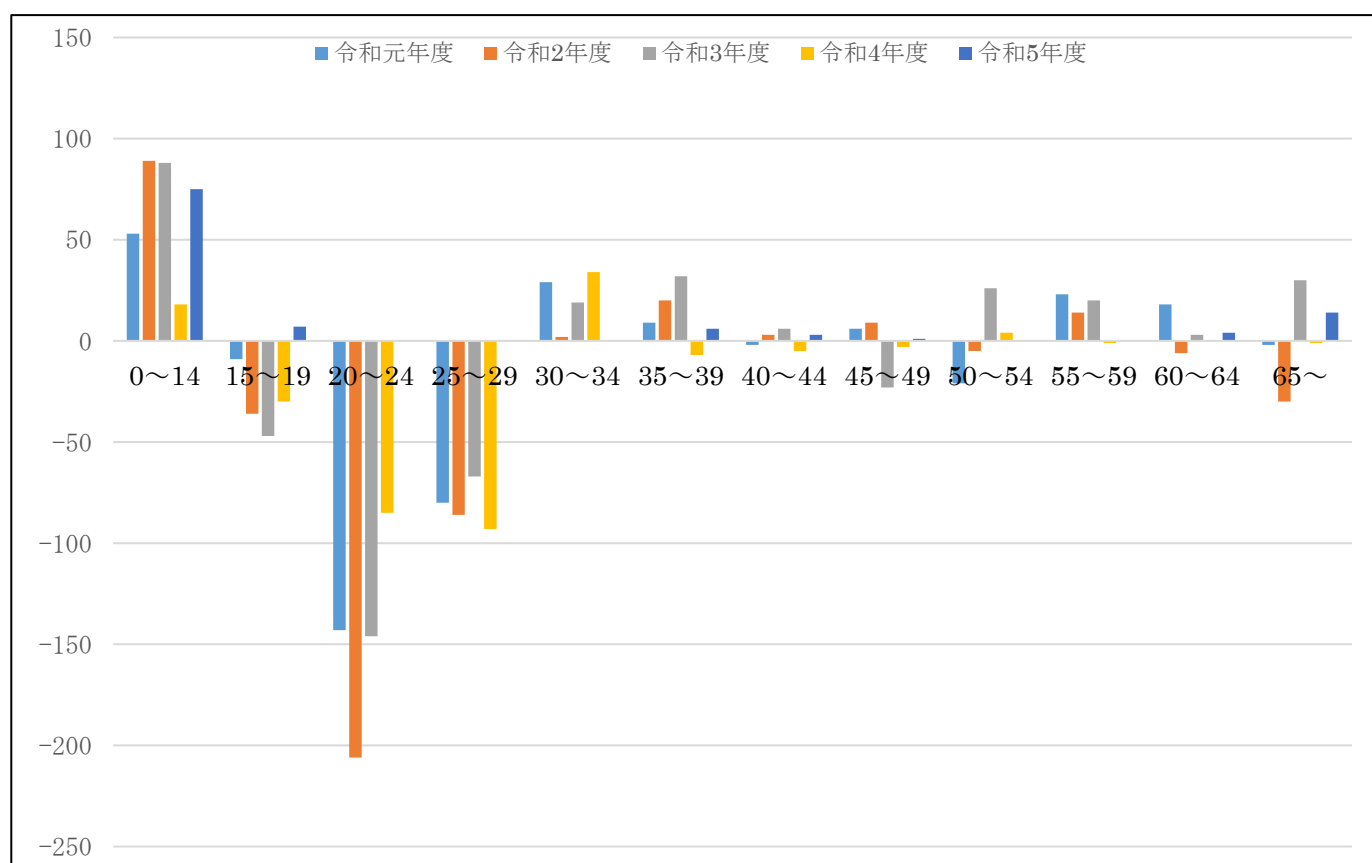
(年齢区分別社会増減内訳)

(単位:人)

	R 元年度			R2 年度			R3 年度			R4 年度			R5 年度		
年齢	転入	転出	増減	転入	転出	増減	転入	転出	増減	転入	転出	増減	転入	転出	増減
0～14	250	197	53	270	181	89	292	204	88	210	192	18	236	161	75
15～19	88	97	▲9	80	116	▲36	62	109	▲47	80	110	▲30	108	101	7
20～24	340	483	▲143	304	510	▲206	314	460	▲146	431	516	▲85	377	571	▲194
25～29	358	438	▲80	293	379	▲86	333	400	▲67	377	470	▲93	374	464	▲90
30～34	289	260	29	250	248	2	250	231	19	265	231	34	244	246	▲2
35～39	175	166	9	180	160	20	166	134	32	145	152	▲7	144	138	6
40～44	95	97	▲2	107	104	3	96	90	6	96	101	▲5	102	99	3
45～49	95	89	6	84	75	9	65	88	▲23	81	84	▲3	86	85	1
50～54	45	66	▲21	62	67	▲5	68	42	26	62	58	4	60	69	▲9
55～59	55	32	23	58	44	14	56	36	20	42	43	▲1	49	54	▲5
60～64	38	20	18	33	39	▲6	46	43	3	33	33	0	44	40	4
65～69	27	21	6	22	16	6	24	15	9	22	31	▲9	24	21	3
70～74	22	20	2	21	29	▲8	32	24	8	19	11	8	22	22	0
75～79	14	18	▲4	20	16	4	24	14	10	16	16	0	17	12	5
80～84	15	20	▲5	15	24	▲9	12	10	2	24	11	13	22	13	9
85～89	16	13	3	12	29	▲17	16	14	2	8	13	▲5	12	11	1
90～94	6	11	▲5	9	13	▲4	6	9	▲3	7	10	▲3	6	11	▲5
95～	1	0	1	2	4	▲2	2	0	2	1	6	▲5	4	3	1

(年齢区分別社会増減の状況グラフ)

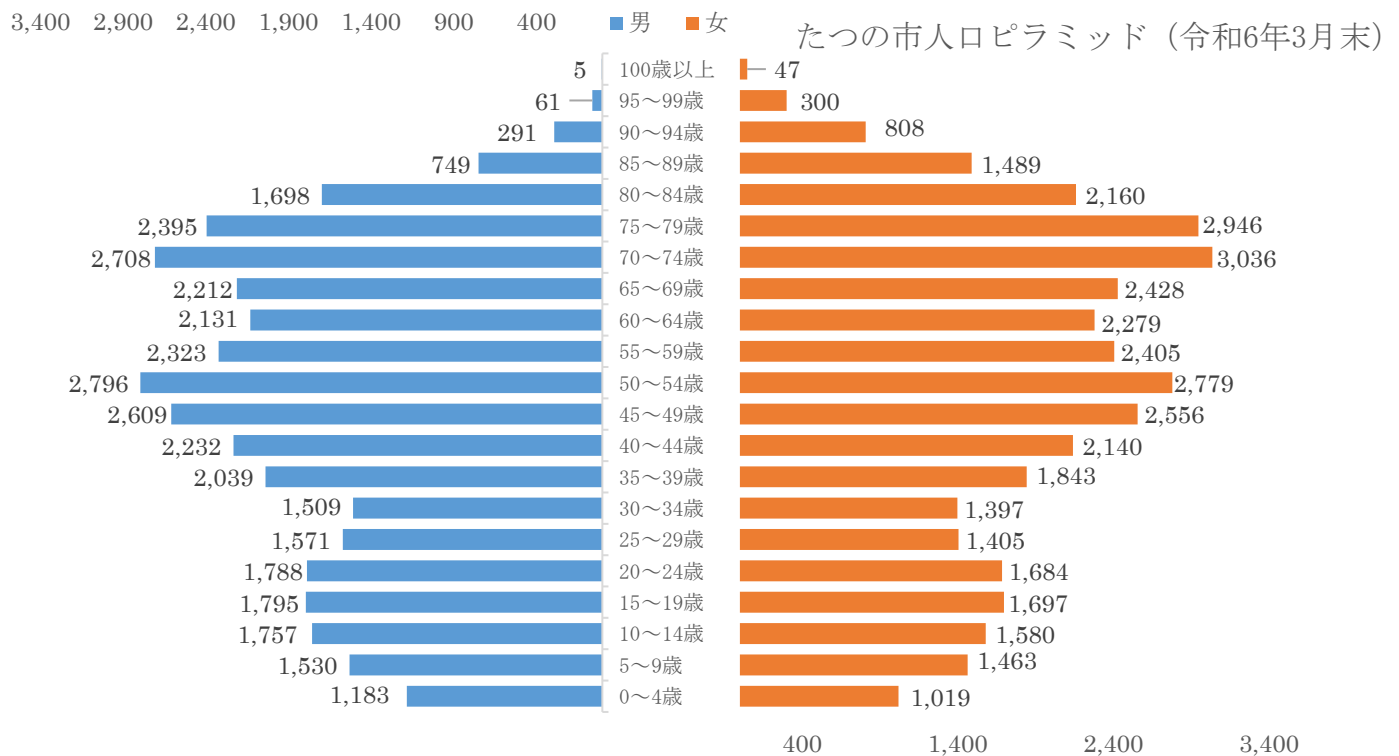
(単位:人)



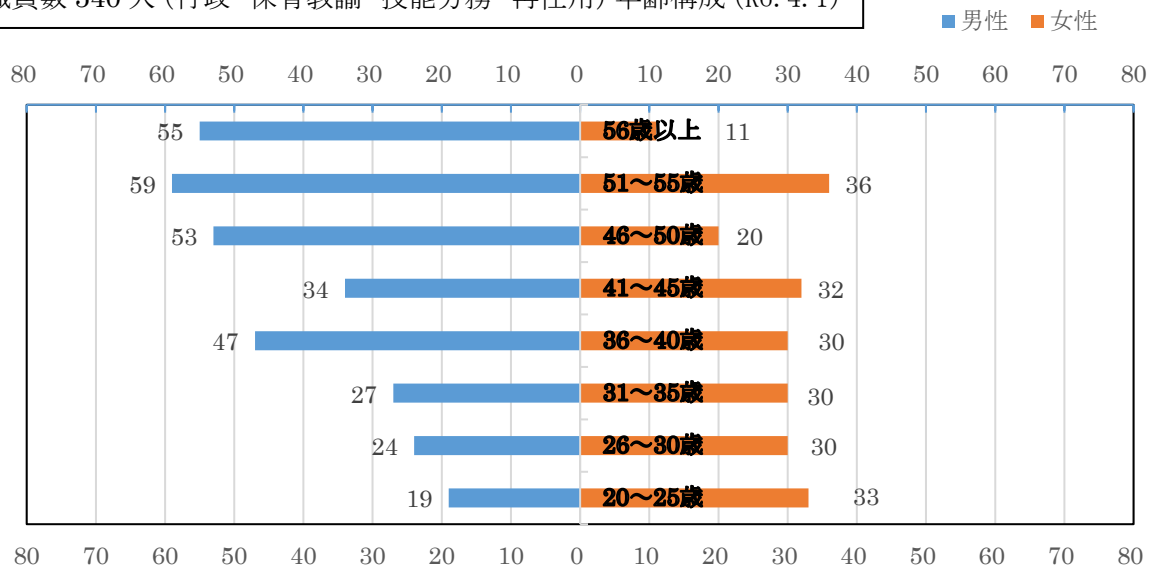
5 年齢別住民基本台帳人口

(各年 3 月 31 日現在 単位：人)

年齢	R3	R4	R5	R6	年齢	R3	R4	R5	R6
0～4 歳	2,548	2,482	2,292	2,202	55～59 歳	4,592	4,498	4,572	4,728
5～9 歳	3,255	3,193	3,091	2,993	60～64 歳	4,606	4,519	4,497	4,410
10～14 歳	3,444	3,433	3,430	3,337	65～69 歳	5,313	5,103	4,829	4,640
15～19 歳	3,731	3,581	3,513	3,492	70～74 歳	6,482	6,477	6,112	5,744
20～24 歳	3,593	3,559	3,513	3,472	75～79 歳	4,621	4,692	5,010	5,341
25～29 歳	2,941	2,944	2,958	2,976	80～84 歳	3,213	3,404	3,607	3,858
30～34 歳	3,478	3,281	3,114	2,906	85～89 歳	2,232	2,227	2,240	2,238
35～39 歳	4,254	4,190	4,072	3,882	90～94 歳	1,066	1,114	1,130	1,099
40～44 歳	4,760	4,640	4,448	4,372	95～99 歳	327	335	327	361
45～49 歳	5,777	5,552	5,400	5,165	100 歳以上	38	42	49	52
50～54 歳	4,895	5,251	5,445	5,575	(再掲)65 歳以上	23,292	23,394	23,304	23,333



【参考】職員数 540 人 (行政・保育教諭・技能労務・再任用) 年齢構成 (R6. 4. 1)



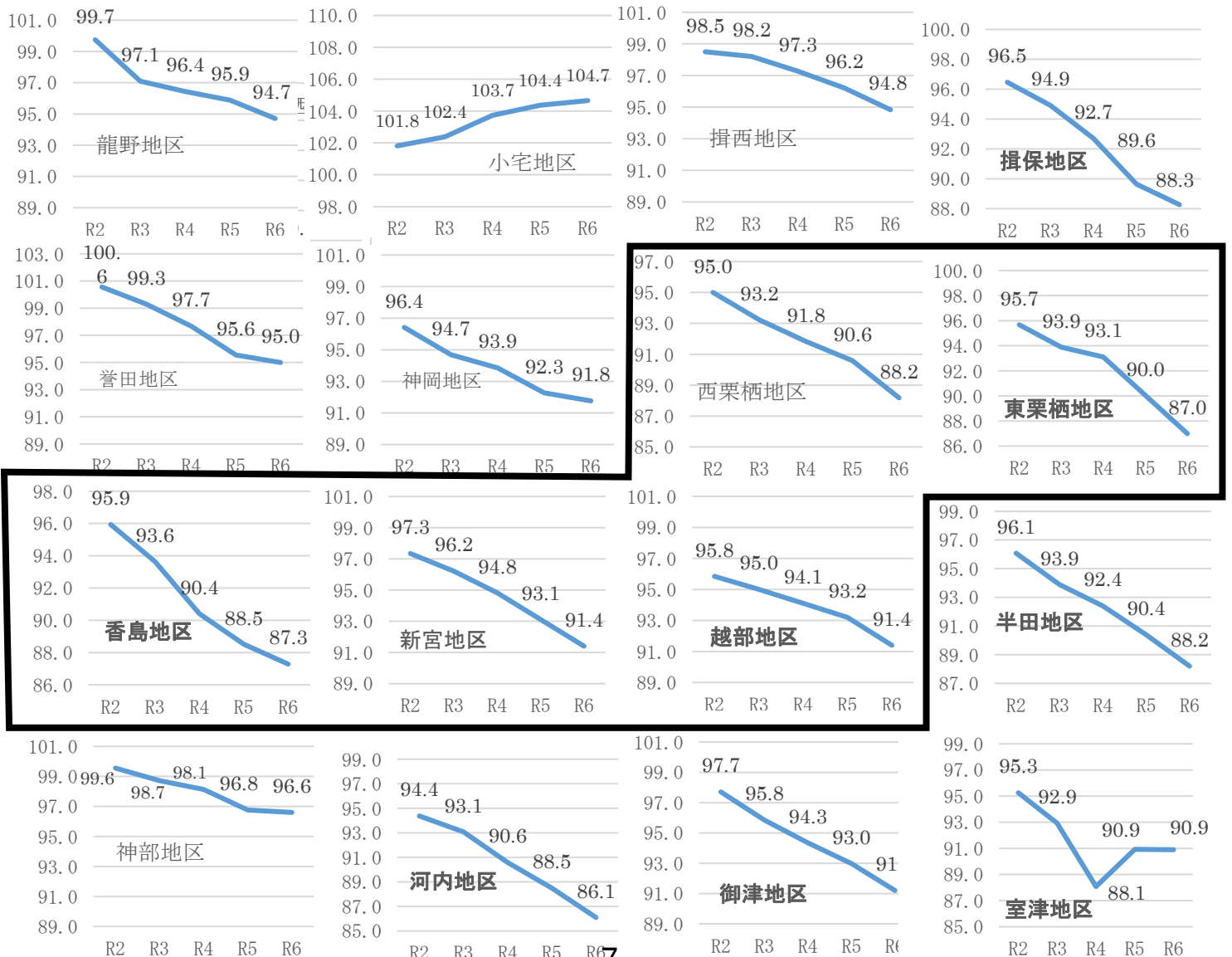
6 地区別住民基本台帳人口 (各年 3 月 31 日現在 単位：人)

地区名	R 元	R2	R3	R4	R5	R6	R6 高齢化率
総 数	76,600	75,995	75,166	74,517	73,649	72,843	32.0%
龍野地区	3,935	3,920	3,816	3,790	3,768	3,722	32.9%
小宅地区	14,544	14,723	14,805	15,000	15,092	15,134	21.5%
揖西地区	8,428	8,352	8,327	8,248	8,158	8,041	30.1%
揖保地区	4,464	4,366	4,296	4,196	4,057	3,995	38.7%
誉田地区	3,379	3,416	3,373	3,318	3,246	3,227	31.4%
神岡地区	5,448	5,303	5,208	5,162	5,075	5,047	34.8%
西栗栖地区	2,024	1,977	1,940	1,911	1,885	1,835	33.9%
東栗栖地区	2,228	2,196	2,150	2,132	2,062	1,992	41.5%
香島地区	2,382	2,339	2,283	2,204	2,158	2,128	41.9%
新宮地区	4,280	4,212	4,163	4,103	4,029	3,955	34.7%
越部地区	3,034	2,974	2,948	2,920	2,892	2,837	36.9%
半田地区	3,539	3,478	3,399	3,345	3,272	3,193	41.2%
神部地区	6,893	6,888	6,830	6,790	6,695	6,685	27.2%
河内地区	1,490	1,443	1,423	1,385	1,353	1,316	42.6%
御津地区	9,608	9,505	9,324	9,178	9,045	8,874	37.5%
室津地区	924	903	881	835	862	862	38.3%

過疎地域

(平成 30 年の人口を 100 とした各地区の人口推移)

高齢化率 35%超の地区＝太字



7 新宮地域の状況

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法により令和4年4月1日付けで、新宮地域が過疎地域（一部過疎）に指定

■過疎地域（一部過疎）の要件

種 類	指 標	要 件		本市の状況			
		期間	基準値	地域	H7	R2	減少率
人口要件 (中期)	人口 減少率 (中期)	H7-R2 (25年間)	23% 以上 減少	たつの市	83,431 人	74,316 人	△11%
				龍野地域	40,607 人	39,048 人	△4%
				新宮地域	17,519 人	13,554 人	△23%
				揖保川地域	12,825 人	11,774 人	△8%
				御津地域	12,480 人	9,940 人	△20%
財政力 要件	財政力 指数	H30-R2	0.64 以下	たつの市 0.56 (3 か年平均)			

※減少率は小数点第一位を四捨五入

※人口は国勢調査時点（10月1日）

8 定住促進住宅取得奨励金住宅取得地別件数（平成26年度～令和5年度）

【転入者／件数】

小宅	372	32.1%
揖西	123	14.3%
新宮	121	15.5%
御津	106	8.3%
揖保川	105	11.9%
誉田	56	7.1%
神岡	51	4.8%
龍野	45	3.6%
揖保	29	2.4%
合計	1,008	2,903 人

【若者／件数】

小宅	444	37.6%
揖保川	173	17.2%
新宮	130	14.0%
御津	116	8.6%
揖西	107	4.3%
龍野	85	7.5%
神岡	54	6.5%
誉田	51	4.3%
揖保	13	0.0%
合計	1,173	4,123 人

9 転入者住宅取得奨励金転入者状況（平成26年度～令和5年度）

【申請者年齢／人数】

20代	192
30代	485
40代	156
50代	96
60代	60
70代	18
80代	1
合計	1,008

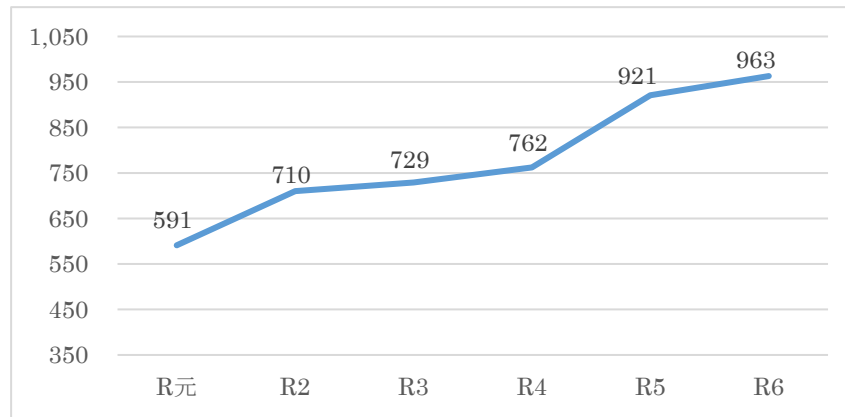
【転入世帯別子ども数／世帯】

0人	415
1人	318
2人	217
3人	51
4人	7
合計	1,008

10 外国人登録人口の推移

(各年 3 月 31 日現在 単位：人)

年	R 元	R2	R3	R4	R5	R6
外国人人口	591	710	729	762	921	963
総人口	76,600	75,995	75,166	74,517	73,649	72,843
総人口に占める 外国人人口割合	0.77%	0.93%	0.97%	1.02%	1.25%	1.32%



【国別人口】R6.3 末現在

国名	人口
ベトナム	328
インドネシア	175
中国	107
韓国	71
ペルー	57
フィリピン	52
ネパール	32
カンボジア	22
ミャンマー	17
朝鮮	15
米国	15
タイ	14
ブラジル	11
英国	7
台湾	6
ナイジェリア	6
ボリビア	5
ガーナ	4
フランス、インド	各 3
マレーシア、モンゴル	各 2
オーストラリア、ベルギー、バングラデシュ、スリランカ、コンゴ共和国、ジャマイカ、スペイン、シンガポール、トルコ	各 1
合計	963

【国別人口増加ランキング】

H30.3 末→R6.3 末 (2 桁以上)

国名	増加人数
ベトナム	203
インドネシア	164
フィリピン	29
ネパール	25
カンボジア	22
ミャンマー	17

【基本目標】

※判定は、実績値/目標値　A：達成度 100%以上、B：達成度 75%以上、C：達成度 50%以上、D：達成度 50%未満

基本目標	指標	基準値 (R2)	実績値 (R5)	目標値 (R8)	達成率 (対目標値)	判定	分析及び方針
雇用創生	市内従業者数	18,905 人	23,920 人	23,200 人	103.1%	A	新型コロナウイルス感染症からの経済回復により従業者数が増加しているが、引き続き目標値を維持するため、継続して各施策に取り組む必要がある。
人口還流	転入転出の差	▲232 人	▲190 人	▲200 人	105.2%	A	大学進学や就職の節目に転出が増える等 20 歳代の転出超過に歯止めがかかっておらず、転出抑制及び移住を促進する施策の拡充、また、本市施策の効果的な P R が必要である。
若者未来	合計特殊出生率	1.53 ※H27 数値	1.34 ※R2 数値	1.60	84%	B	令和2年国勢調査結果を受けた公表数値では、コロナ禍の影響により大幅な率の減少となった。人口ビジョンで将来的（2060 年）に目指す合計特殊出生率 1.80 には届いていない。妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援が必要である。
地域活力	生産年齢人口割合	56.7%	56.3%	56.3%	100%	A	少子高齢化の進行や団塊の世代が 75 歳を超える 2025 年を間もなく迎える中で、数値の減少が進んでおり、雇用創出など若者世代の転入につながる施策を拡充することが必要である。

【展開施策】

横断的な取組		基本目標	施策名	指標	基準値 (R2)	実績値 (R5)	目標値 (R8)	達成率 (対目標値)	判定	分析及び方針
デジタルの力を活用した DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進による施策間連携	過疎地域持続的発展計画の推進	雇用創生	施策 1 企業支援	市内総生産額	3,158 億円 ※R 元数値	3,514 億円 ※R3 数値	3,250 億円	108.1%	A	兵庫県全体においても前年度比 2 年ぶりのプラスとなっているが、引き続き、企業支援施策に取り組む必要がある。
			施策 2 企業誘致	新規市内立地企業数（累計）	5 社	12 社	9 社	133%	A	企業の進出に対する補助制度拡充の効果が指標に表れているものとする。
				本社機能移転企業数（累計）	0 社	0 社	1 社	－%	D	R 8 までに 1 社を目標とするもので、引き続き達成に向けて制度の周知や浸透などの取組を進める必要がある。
			施策 3 創業支援	創業・起業件数（累計）	23 件	37 社	53 件	69.8%	C	創業支援事業を活用した件数で、実績は順調に推移しているが、制度の更なる周知を図り、創業支援に努める必要がある。
		施策 4 就業・人材支援	20 歳～34 歳の転入転出の差	▲283 人	▲286 人	▲200 人	69.9%	C	30 歳代の転入超過となった年もあるが、若年者の転出が止まっていない状況である。第二新卒者等新たな層に対する就職支援や U I J ターンを促進するため、働く場所を確保する必要がある。	
		人口還流	施策 5 定住・移住	転入転出の差(ファミリー層:30 代)	22 人	4 人	30 人	13.3%	D	転入超過となっているが目標達成に向け、移住施策や市の取組・魅力の PR を一層進めていく必要がある。
				転入転出の差(壮年層:50 代)	9 人	▲14 人	5 人	▲280%	D	目標とは逆に転出超過となっている。移住施策や市の取組・魅力の PR を一層進めていく必要がある。
			施策 6 観光誘客	観光入込客総数	200.4 万人 ※R 元数値	175 万人	218.7 万人	80.0%	B	観光客数は回復しつつあり、2025 大阪・関西万博を見据えた観光誘客に努める必要がある。
			施策 7 観光地整備	外国人観光客数	1,936 人 ※R 元数値	961 人	2,624 人	36.6%	D	R6.1～9 月の累計訪日外客数は、2,688 万人と昨年 1 年間の累計 2,506 万人を突破している。2025 大阪・関西万博を見据え本市への来訪に向けた戦略的な誘客が必要である。
		県外観光入込客数		70.1 万人 ※R 元数値	61.2 万人 ※R4 数値	76.5 万人	80.0%	B	市内及び近隣自治体との観光資源の連携を図り、周遊型・宿泊型観光を普及させる。	
		若者未来	施策 8 結婚・出産支援	婚姻届受理件数	217 組	159 組	217 組維持	73.3%	C	217 組維持への目標達成に向け、婚活への支援などに注力する必要がある。
				年間出生数	386 人	385 人	386 人維持	99.7%	B	R 2 の出生数（386 人）を維持するため、安心して結婚、出産、子育てができる社会環境の構築が必要である。
			施策 9 子育て支援	多子世帯率（第 2 子以降の出生祝金件数⇒第 2 子以降の出生数から算出）	61.5%	60.4%	60.0%	100.6%	A	子育て世代の経済的負担の軽減や多子世帯、共働き世帯が安心できる子育て支援体制の構築に注力する必要がある。※国の制度開始により、本市の出産子育て応援金給付事業から、指標の算出を行うよう変更。
			施策 10 教育支援	課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいた割合	78.8%	75.8%	85.0%	89.1%	B	全国学力学習状況調査の数値で、学習指導要領で示された児童生徒に身に付けさせたい資質・能力の指標であり、数値を向上させ、児童生徒への学習指導の改善・充実を図る。
				小・中学校特別教室空調設置率	51.7%	77.4%	100%	77.4%	B	R 8 年の目標達成に向け着実に整備できているが、引き続き安心して教育が受けられる環境を整備する。
		地域活力	施策 11 公共交通整備	姫新線年間乗車人数	260 万人	308 万人	300 万人以上	102.7%	A	R 元年以来の 300 万人達成となり、引き続き沿線自治体とともに利用促進に向けた事業実施が必要である。
				年間公共交通利用者（年間一日平均数）	6,027 人	7,047 人	7,026 人	100.2%	A	バス運転手不足や物価高騰等の課題があるなか、今後も、利用者増・利便性向上のため、市民の足となる公共交通の維持・確保に向け持続可能な取組が必要である。
			施策 12 地域活力	転出者数	2,054 人	2,121 人	2,000 人	94.0%	B	転出者数が一番多い 20～24 歳の年代の転出を抑える取組が必要である。
			施策 13 広域連携	定住自立圏域人口	142,159 人	135,875 人	130,000 人	104.5%	A	構成市町の人口減少が進む中、定住自立圏域のスケールメリットを生かした取組を行い、目標の達成を目指す。
			施策 14 ふるさと創生	市ホームページ訪問者数	1,680,380 人	1,053,793 人	225 万人	46.8%	D	市内外に向け効果的・効率的に魅力を発信するため、今年度にホームページの更新を予定している。
				ふるさと応援寄附金寄附件数	14,369 件	33,454 件	30,000 件	111.5%	A	ふるさと応援寄附金をきっかけに、寄附者と継続的なつながりを作るなど、本市の「関係人口」「応援人口」の増加を目指す。また、新たな返礼品を増やすことで、市内事業者への支援と地場産業の P R にも努める。

たつの市過疎地域持続的発展計画における「目標値」の進捗状況

指標名（上段）	単位	目標・実績の推移							
備考		現状値 (R3)		R4	R5	R6	R7	R8	目標値 (R8)
転入転出の差（新宮地域）	人	△70	目標値	△ 70	△ 70	△ 70	△ 70	△ 70	△70
			実績値	△ 38	△ 58				
まち未来創生戦略の指標より設定			達成率	145.7%	117.1%	200.0%	200.0%	200.0%	
観光入込客総数（新宮地域）	万人	23.6	目標値	25.8	28.0	30.2	32.4	34.5	34.5
			実績値	31.2	32.2				
まち未来創生戦略の指標より設定			達成率	120.9%	115.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
申請手続きのデジタル化率（たつの市）	%	21.1	目標値	25.0	35.0	45.0	55.0	65.0	65.0
			実績値	26.0	43.1				
デジタル田園都市国家構想交付金に係る計画指標より設定			達成率	104.0%	123.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
道路ストックの長寿命化達成率（新宮地域）	%	28.6	目標値	28.6	32.1	35.7	46.4	57.1	57.1
			実績値	28.6	32.1				
総合計画後期基本計画（施策10）の指標より設定			達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
水洗化率（新宮地域）	%	94.6	目標値	94.8	95.0	95.2	95.4	95.6	95.6
			実績値	95.0	95				
総合計画後期基本計画（施策8）の指標より設定			達成率	100.2%	100.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
多子世帯率（第2子以降の出生数から算出）（新宮地域）	%	64.3	目標値	64.4	64.5	64.6	64.7	64.8	65.0
			実績値	62.2	62.5				
まち未来創生戦略の指標を参考に設定			達成率	96.6%	96.9%	0.0%	0.0%	0.0%	
ICTシステムアカウント数（たつの市）	件	84	目標値	89	94	99	104	109	109
			実績値	94	95				
定住自立圏共生ビジョンの指標より設定			達成率	105.6%	101.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
登録患者数（たつの市）	人	271	目標値	280	289	298	307	316	316
			実績値	339	375				
定住自立圏共生ビジョンの指標より設定			達成率	121.1%	129.8%	0.0%	0.0%	0.0%	
課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた児童生徒の割合（新宮地域）	%	76.0	目標値	81.0	82.0	83.0	84.0	85.0	85.0
			実績値	72.9	78.3				
まち未来創生戦略の指標より設定			達成率	90.0%	95.5%	0.0%	0.0%	0.0%	
小・中学校特別教室空調設置率（新宮地域）	%	47.0	目標値	49	67	81	87	100	100
			実績値	49	72				
まち未来創生戦略の指標より設定			達成率	100.0%	107.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
まちづくりアドバイザー派遣補助数（累計）（たつの市）	事業	3	目標値	4	5	6	7	8	8
			実績値	4	5				
「輝く地域応援事業」の成果指標より設定			達成率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
埋蔵文化財センター来館者数	人	2,600	目標値	3,080	3,560	4,040	4,520	5,000	5,000
			実績値	3,517	3,421				
総合計画後期基本計画（施策29）の指標より設定			達成率	114.2%	96.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
定住自立圏市町連携研修受講者数	人	67	目標値	70	70	70	70	70	70
			実績値	87	12				
定住自立圏共生ビジョンの指標より設定			達成率	124.3%	17.1%	0.0%	0.0%	0.0%	

基本目標 1 「雇用創生」～新経済戦略によりしごとを創出する～

資料④

【施策1】	地域産業の基盤強化(企業支援)	【施策2】	企業誘致の推進(企業誘致)	【施策3】	創業支援の充実と若者起業の支援 (創業支援)	【施策4】	働きやすい環境づくりと人材育成 (就業・人材支援)
事業名	・農産物ブランド力アップ事業 ・大豆生産農業機械導入支援事業 ・中小企業金融対策事業 ・事業承継促進事業	事業名 ・企業立地奨励事業 ・<u>龍野IC周辺まちづくり区画整理事業</u> ・龍野西IC産業団地調査事業	事業名 ・創業支援事業 ・IT関連事業所開設支援事業	事業名 ・新規就農総合支援事業 ・がんばる海の担い手支援事業 ・就職支援事業 ・<u>就職フェア実施事業</u> ・保育士等確保事業 ・私立保育所等保育士処遇改善事業			

【主な取組内容】

事業名	龍野IC周辺まちづくり区画整理事業	事業名	就職支援事業・就職フェア実施事業
目的・事業概要	山陽自動車龍野IC周辺地区において、商業地創設を目的とした都市的土地利用により、まちの活性化を図る。【令和6年度当初予算:141,000千円 土地区画整理組合設立に向けた支援や事業認可に向けた調査計画の策定】	目的・事業概要	若者から高齢者まで様々な年齢層に対する地元企業の情報提供・魅力発信を行うほか、包括的な就労支援により、地域雇用の安定・拡大を図る。また、合同就職説明会を開催し、地域での雇用拡大を図る。
実施状況	 【事業スケジュール】 令和6年10月 市街化区域編入 令和6年12月～令和7年1月 事業認可及び組合設立 令和11年 区画整理事業完了	実施状況	 【R6年度】①就職フェアinたつの(10/18開催) 参加企業17社 参加者62名 ②オンライン合同就職説明会(3月開催予定)
事業効果	令和6年10月の市街化区域編入、区画整理組合の設立に向け、地元、業務代行予定者及び進出店舗との調整を進め、まちの活性化を図る。	事業効果	幅広い年齢層に対して情報提供等、就職を支援し、地域雇用の安定化、拡大を図るための事業を展開している。また、合同就職説明会等をハローワークとの共催や民間委託により実施することで事業の効率性を図る。

基本目標 2 「人口還流」～定住促進・観光戦略により「たつのファン」をつくる～

【施策5】	移住・定住希望者に対する支援体制の充実(定住・移住)	【施策6】	着地型観光の振興と魅力の発信(観光誘客)	【施策7】	観光資源のブランド化と環境整備(観光地整備)
事業名	・定住促進たつの住まい応援事業 ・特別指定区域の指定 ・定住促進住宅取得支援事業 ・空き家対策総合推進事業 ・ウェルカムたつの！移住定住応援事業 ・若者定住促進奨学金返還支援事業 ・三世代同居定住促進住宅改修支援事業 ・<u>広報活動推進事業</u> ・SNS発信事業	事業名 ・たつの観光プロモーション事業 ・海観光資源体験事業 ・たつの市PR事業 ・定住自立圏観光魅力PR事業 ・観光誘客戦略事業(観光協会補助事業) ・魅力あふれる龍野地区活性化推進事業 ・みつ観光PRイベント推進事業 ・スポーツツーリズム事業 ・日本遺産推進事業 ・<u>歴史遺産を活用したアート空間創造事業</u> ・ふるさと発見たつの探訪事業	事業名 ・観光地Wi-Fi運営事業 ・伝統的建造物群保存地区保存活用事業		

【主な取組内容】

事業名	広報活動推進事業	事業名	歴史遺産を活用したアート空間創造事業
目的・事業概要	テレビ・新聞・ホームページ等の媒体を利用し本市の魅力やイベントを広く市内外に発信することで、観光振興や移住定住者の増加を図る。	目的・事業概要	市内にある歴史遺産や遊休教育施設を活用して文化・芸術・アート活動を実施することで、新たな未来への教育・交流の場とすると共に地域の魅力を再発見・再確認し、その魅力を市外にも広く発信することで交流・関係人口の増加を図る。
実施状況	 特に重要な情報は LINE による プッシュ通知で最早くお知らせ LINE 市役所 市ホームページ 自宅にいないが、必要な情報に アクセスできる。オンラインで 行政手続も行える。 デジタル窓口 たつの市 NEWS 子育て応援特設サイト 【令和5年度】 Instagramのストーリー機能を活用。 情報が目に入りやすく、スタンプなどで見てほしい 箇所を強調させることで、投稿より親近感が持て、リ アルタイム感があり通常の投稿より身近に感じるこ とができることが、ストーリーの利点である。 【令和6年度】 令和7年3月公開予定でHPのリニューアルを実施 する。利用者の利便性向上を念頭に置いた情報分 類、ホームページデザインの見直しを行うとともに、 子育て応援特設サイトの新設、行政手続に関する ナビゲーションシステム及びLINEとの連携機能の 導入等を行う。	 たつの 演劇祭 2024 FLOW 2024年 8月24日～25日 NAGATOMO CLAN RESIDENCE LOCAL BASE SYR BANDA COMMUNITY CENTER 1F 2024年 8月24日～25日 19:30・15:00 50席 500円 無料 2024年 8月24日～25日 19:00・20:00 Local Base 集 30席 500円 無料 2024年 8月25日 9:30・16:00 2024年 8月25日 9:30・16:00 50席 500円 無料 2024年 8月25日 9:30・16:00 50席 500円 無料  川の楽校 in 揖保川 ～川の楽校 in 揖保川～（開催期間:R6.5～11）	
事業効果	多世代が利用するSNSを効果的に活用するとともに、市ホームページをリニューアルし、閲覧者が必要とする情報にスムーズにたどり着ける体制を整備することで、市民への市政情報の適切な発信及び市外への本市の魅力の更なるPRを行い、観光振興や移住定住者の増加を図る。	事業効果	令和5年度(初年度)は室津地域の歴史遺産を活用した体験活動やアートイベントを実施し、地域の魅力を再発見・再確認し、ふるさと教育の実践及び交流・関係人口の増加に寄与した。令和6年度は揖保川地域、令和7年度は新宮地域、令和8年度は龍野地域と継続して実施する。

基本目標 3 「若者未来」 ～若者応援戦略により希望を叶える～

【施策8】	結婚・出産に対する支援の充実 (結婚・出産支援)	【施策9】	子育て世帯に対する支援の充実(子育て支援)	【施策10】	質の高い教育環境と特色ある教育の推進(教育支援)
事業名	・出産・子育て応援金給付事業 ・妊活サポート事業 ・産前・産後サポート事業 ・風しん抗体検査及び予防接種助成事業 ・はつらつマタニティサポート事業 ・ベビー木育ギフト事業	事業名 ・出産・子育て応援金給付事業 ・母子家庭等医療費給付事業 ・乳幼児等医療費助成事業 ・こども医療費助成事業 ・高校生等医療費助成事業 ・こども食堂運営支援事業 ・ファミリーサポートセンター運営事業 ・子育てつどいの広場運営事業 ・こども家庭センターすくすく運営事業 ・こども家庭センターはつらつ運営事業 ・こども予防接種助成事業 ・産前・産後サポート事業 ・はつらつベビーまごころ便事業 ・高等学校等入学準備金支給事業 ・祝入学支援事業 ・幼児教育・保育環境向上事業 ・保育料軽減事業 ・放課後児童クラブ事業 ・子育て世帯訪問支援事業	事業名 ・子ども国際交流事業 ・ICT教育環境整備事業 ・STEAM教育推進事業 ・がんばる児童・生徒応援事業 ・GIGAスクール構想促進事業 ・公立こども園等遊びは学び事業 ・保育士等確保事業 ・私立保育所等保育士処遇改善事業 ・こども未来応援塾運営事業 ・トップアスリート夢事業 ・ゴールデンエイジ運動能力アップ事業 ・サマースクールランチ事業 ・通学支援事業		

主な取組内容

事業名	ファミリーサポートセンター運営事業	事業名	サマースクールランチ事業								
目的・事業概要	育児の援助を受けたい人(依頼会員)と援助を行いたい人(協力会員)とがお互い会員になり、センターが会員の連絡調整を行う相互扶助組織を構成し、託児等の援助活動を行い、子育てを地域で支え合う。	目的・事業概要	夏休み期間中に保護者と学校給食メニューを調理する体験型料理教室を実施し、子どもの「食」に関する興味関心を高め、学校給食への理解や食育を推進する。								
実施状況	センター（アドバイザー） ①依頼の申込み ③協力会員の紹介 ④事前打合せ、活動 ⑤活動時間の受渡し 依頼会員 ②援助活動の依頼 ⑥報告書の提出 協力会員 【会員数(R6.3.31)】 621名(依頼会員403名、協力会員184名、両方会員34名) 【活動件数】 1,104件 【講習会の実施】 15回(参加者 129名) 【活動例】 保育園・習い事等への送迎、外出時の預かり等 利用料金（活動報酬） 活動終了後、活動時間に応じた利用料金を依頼会員から協力会員へ直接支払います。 <table><tr><th>活動日</th><th>活動時間</th><th>料金（1時間）</th></tr><tr><td>月～金</td><td>7：00～21：00</td><td>600円</td></tr><tr><td>土日祝</td><td>—</td><td>800円</td></tr></table> 0歳から小学6年生までの児童の育児の援助を受けたい人、援助を行いたい人がファミリーサポートセンターの会員となり、子育て中の家庭を地域全体で支える活動を行う体制を確保する。	活動日	活動時間	料金（1時間）	月～金	7：00～21：00	600円	土日祝	—	800円	 7/27・29 8/1 地元産食材をふんだんに使った学校給食メニューに挑戦！ 中央学校給食センター 広報たつの(令和5年9月号) 参加者実績 【R6年度】 40組102名(7/23,25,31,8/6,9) 【R5年度】 24組57名(7/27,29,8/1)
活動日	活動時間	料金（1時間）									
月～金	7：00～21：00	600円									
土日祝	—	800円									
事業効果	子育て家庭の支援として、児童の預かりや送迎を行い、一定の成果が継続しているが、一層の利用者増に努め、子育て家庭へのサービス充実を図る。	事業効果	給食センターでの開催や、給食調理員との調理体験を通して、センター給食への理解や食育の推進を図ることができた。また、地元生産者の協力を得て、たつの市産の食材をふんだんに取り入れ、本市学校給食の特色を生かした内容となった。								

基本目標 4 「地域活力」 ～まち賑わい戦略により活力ある地域をつくる～

【施策11】	公共交通の確保と利用促進(公共交通整備)	【施策12】	住み続けたい住環境の整備(地域活力)	【施策13】	広域連携を活かした経済・生活圏の形成(広域連携)	【施策14】	賑わいあふれる未来に向けた「ふるさと たつの」づくり(ふるさと創生)
事業名	・竜野駅周辺整備事業 ・公共交通ネットワーク構築事業 ・姫新線利用促進・活性化事業	事業名	・防犯カメラ設置補助事業 ・地域の安全安心見守りカメラ設置事業 ・食品ロス削減推進事業 ・障害者・高齢者タクシー補助事業 ・高齢者おでかけ支援事業 ・認知症総合支援事業 ・支え合いの地域づくり事業 ・通学路グリーンベルト設置事業 ・龍野公園・動物園事業	事業名	・定住自立圏共生ビジョン推進事業 ・連携中枢都市圏構想推進事業 ・播磨科学公園都市活性化事業 ・定住自立圏スポーツフェア開催事業	事業名	・大学生による地域創生アイデアコンペ事業 ・企業版ふるさと納税受入事業 ・姉妹都市交流推進事業 ・多文化共生社会推進事業 ・輝く地域応援事業 ・パートナーシップ宣誓制度運営事業

主な取組内容

事業名	姫新線利用促進・活性化事業	事業名	大学生による地域創生アイデアコンペ事業
目的・事業概要	広く住民にマイレール意識の醸成を図り、自家用車に比べ定時性・速達性に優れ、環境にやさしい鉄道への利用転換を促進させるため、姫新線年間乗車人員300万人の維持を目標に各種事業を実施し、高速化による利便性と快適性の向上を啓発する。	目的・事業概要	本市をフィールドに、大学生（Z世代）の視点による政策アイデアコンペを開催し、大学に集積された知識やノウハウを生かした新たな政策の立案や交流・関係人口の増加を図る。
実施状況	 姫新線を利用した遠足等のお菓子助成事業  屏風岩・鶴嘴山里公園ハイキングイベント 姫新線駅周辺駐車場等使用料助成事業【R5年度】 対象者：195人（通勤20人、通学175人） 総 額：2,243千円 JRローカル線駅周辺活性化モデル事業【R5年度】 対 象：2団体（しんぐうNext、Goodstock） 補助額：142千円	 【最優秀賞】 同志社大学 政策学部 田中ゼミ 【優秀賞】 兵庫県立大学 国際商経学部 橋本ゼミ	
	乗車人員：322万人（R元）、260万人（R2）、274万人（R3）、296万人（R4）、308万人（R5）		
事業効果	地域住民の生活インフラは勿論、大量輸送、高速移動により都市間連携を強化する幹線としての役割を担う姫新線の維持・存続のため、当事業を引き続き強化し、より一層の利用促進に努める。	事業効果	4大学（大阪大学、京都産業大学、同志社大学、兵庫県立大学）8チーム55名の参画を得て、キックオフ会議・フィールドワーク・コンテストに渡って、本市へ来訪され、交流・関係人口の増加に寄与した。

令和5年度 デジタル田園都市国家構想交付金事業の効果検証

制度の概要	デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、「デジタル田園都市国家構想交付金」により、各地方公共団体の意欲的な取組を支援			
交付金事業の名称	市民にやさしい「書かない」デジタル行政窓口推進事業			
事業費	16,150,233円			
事業概要	本市では、たつの市版DX”TDX(Tatsuno Digital Transformation)”を掲げ、デジタル化を全庁横断的に推進している。ぴったりサービス等のオンライン申請システムを活用した「行かなくていい窓口」の実現と並行し、主となる対面手続業務を改革し、来庁した市民への適切な案内や、手続に要する時間を削減することで、「役所の手続は面倒で時間がかかるもの」という思いを払拭させる、市民にやさしい「書かない」デジタル行政窓口を目指すもの。			
R5年度実施事業	・おくやみ相談コーナー開設（事業費なし） ・手続総合案内開設による「書かない窓口」サービスの提供開始			
交付金計画書における成果目標値	指標① (アウトプット)	指標② (アウトプット)	指標③ (アウトカム)	指標④ (アウトカム)
	手続総合案内等において申請書作成支援システムで出力した申請書の件数	手続総合案内等で扱う申請手続（住民票発行等コンビニ交付で可能な手続等）の総件数の内、申請書作成支援システムやコンビニ交付、オンライン申請で手続した件数の割合	申請書作成支援システムを利用して手続をした市民の満足度（アンケート実施）	申請書作成支援システムで手続に要した時間を、手書の申請で手続に要した時間と比較した時の短縮時間
当初値 (令和4年度)	-	27.47%	-	-
令和5年度終了時点目標値 (増加分)	6,000件	35.00%	50.00%	1分/件
令和5年度終了時点実績値 (増加分)	1,395件	43.14%	50.00%	2分/件
事業効果	オンライン手続「行かない窓口」に加え、手続総合案内等での「書かない窓口」サービス提供により、更なる市民の利便性向上が見込まれる。			
実績値を踏まえた今後の方針	<u>指標①</u> 手続総合案内を開設し、住民異動届や各種証明書発行申請を受け付け、その場で証明書の発行まで可能とした。しかし、スモールスタートで実施したため、手続総合案内では全てのカウンターに受付端末を設置しているが、各担当課には全てのカウンターに受付端末を設置できておらず、手書きでの受付も併用している。受付の導線も従来のままで、記載台で申請書を書き、受付番号発券機で番号を取る方法を継続しているため、割合的に紙の申請受付の方が多くなり、KPIが達成できなかった。受付端末を増設し、全カウンターでシステムでの受付が基本となるよう来庁者の導線を見直すことで、市民サービスの向上と職員の業務負担軽減を推進する。 <u>指標③</u> 正式なアンケートではなく、窓口に従事している職員からのヒアリングによるもののため、今後はアンケートを作成し、受付業務終了後にアンケートサイトのQRコードをプリントしたカードを渡すなど、より明確な数値を出すための方法を検討する。			

手続総合案内



たつの市ホームページ（事前申請）

各種証明書発行申請・住民異動届

自宅などからスマートフォン等で、事前に申請書や届出書を作成できます。
作成後にQRコードが発行されますので、本庁手続総合案内で提示してください。

各種証明書発行申請 住民異動届

各種証明書の申請書
住民異動届の作成は
こちらから



[\(外部サイトへリンク\)](#)

引っ越し関連の必要な手続・書類の確認

自宅などからスマートフォン等で、事前に必要な手続・書類が確認できます。

引っ越し関連 (転入・転居・転出)

転入・転居・転出
関係の事前確認は
こちらから



[\(外部サイトへリンク\)](#)

令和5年度 企業版ふるさと納税を活用した事業の効果検証

制度の概要	国が認定した事業に対して法人が寄附を行った場合、従来の損金算入に加えて、法人住民税などの税額控除として寄附額の約9割が軽減される。 ○寄附要件 ・ 下限となる寄附額は10万円 ・ 市内に本社のある法人は対象外
事業の名称	たつの市まち未来創生推進計画 (子育て支援を中心とした地方創生プロジェクト)
令和5年度寄附額	23社 合計 660万円 (前年度 20社 640万円)
事業概要	子育て家庭の経済的負担の軽減や子育て家庭を支える環境整備を図るとともに、行政だけでなく、産官学金が連携し、まちをあげて子育て支援に取り組むプロジェクト
令和5年度実施事業	はっらっベビーまごころ便事業 祝入学支援事業 農産物ブランド力アップ事業
地域再生計画における成果目標値	指標
	合計特殊出生率
当初値 (令和元年度)	1.53 (H27数値)
目標値 (令和6年度)	1.57
実績値 (令和3年度)	1.34 (R2数値)
地方創生への事業効果	子育て家庭の負担軽減により、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに寄与した。
実績値を踏まえた今後の方針	企業版ふるさと納税を活用し、子育て家庭への経済的支援や相談支援などの事業を実施するなど、官民協働による子育て支援に取り組む。

【寄附企業を紹介する冊子等】

【入所・入園の手引き】発行数：約1,800部

たつの子育てサポーター！

ポンプ、モータの製造・販売

三相電機株式会社
〒107-8352 東京都港区新橋2-14-10
URL: <http://www.sanso-elec.co.jp>

新宮三相電機株式会社
〒119-0201 千葉県市川市新宮1-1-1
URL: <http://www.atsugi.sanso-elec.co.jp>

化学で
未来を
変えるの

ダ

ALL
DAIICHI
電機システム

私たちに無関係の可能性がありません

HAMAX HAWAIIAN EXCHANGE

HAMAX

ハバックス株式会社

〒107-8352 東京都港区新橋2-14-10
TEL: 03-3546-0000 FAX: 03-3546-0000

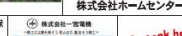
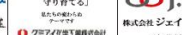
FUJIPREMIUM

フジプレミアム株式会社

フジ・プレミアムは「環境への貢献、社会への
貢献」を第一の経営理念に掲げています。

伸縮縦ぎ手やってます

ジャコワ

 Nagase Chemtech X NMCSE Group	「モノづくり」の未来を拓く モノづくりの未来を拓く
株式会社 日本倉庫西  モノづくりの未来を拓く	Agro Garden 緑の未来  株式会社ホームセンターアグロ
美しい山にサイロ四角農産  金力源	株式会社 第一電機  株式会社 ジーエーシー
株式会社 共栄エナジー  株式会社 共栄エナジー	「いのちと自然を まもる」  株式会社 ジーエーシー
株式会社 共栄エナジー  株式会社 共栄エナジー	株式会社 ジーエーシー  株式会社 ジーエーシー
株式会社 共栄エナジー  株式会社 共栄エナジー	株式会社 ジーエーシー  株式会社 ジーエーシー
株式会社 共栄エナジー  株式会社 共栄エナジー	株式会社 ジーエーシー  株式会社 ジーエーシー
株式会社 共栄エナジー  株式会社 共栄エナジー	株式会社 ジーエーシー  株式会社 ジーエーシー

【まごころ便パンフレット】発行数：約600部

はつちんペー-まごころ便 Q&A

**① 配達希望日を
変更したいけれど
いつまで待た
てきもの?**

① 配達希望日に変更したいのはお気持ちですが、お客様のご都合により、変更したい配達希望日と配達予定日との差が3日以上ある場合は、配達希望日の変更はできません。配達希望日より変更できない場合は、ご了承ください。

**② 配達商品の
交換はできるの?**

● 配達商品のため、一度変更した商品(未開封等)の商品交換はできません。

● 配達商品に不備がある場合は、配達員よりご連絡いたします。

● 配達商品に不備がある場合は、配達員よりご連絡いたします。

● 配達商品に不備がある場合は、配達員よりご連絡いたします。



**③ 配達希望日を
変更したいけれど
いつまで待た
てきもの?**

③ 配達希望日に変更したいのはお気持ちですが、お客様のご都合により、変更したい配達希望日と配達予定日との差が3日以上ある場合は、配達希望日の変更はできません。配達希望日より変更できない場合は、ご了承ください。

注文・配達に関するお問い合わせ

お問い合わせ先は、お申し込みの電話番号に「0120-44-3100」をダイヤルしていただくか、下記メールアドレスにてお問い合わせください。

0120-44-3100

受付時間：平日 9時～17時
※お急ぎの場合は、お申し込みの電話番号に「0120-44-3100」をダイヤルしていただくか、下記メールアドレスにてお問い合わせください。



QRコードを
読み取ると
お問い合わせ
ページに
移動します。

注文・配達に関するお問い合わせ

お問い合わせ先は、お申し込みの電話番号に「0120-44-3100」をダイヤルしていただくか、下記メールアドレスにてお問い合わせください。

0791-63-5121

受付時間：平日 9時～17時
※お急ぎの場合は、お申し込みの電話番号に「0120-44-3100」をダイヤルしていただくか、下記メールアドレスにてお問い合わせください。



QRコードを
読み取ると
お問い合わせ
ページに
移動します。

たつの子でつて応援企業



アサヒ



日本電信電話



三栄電機株式会社



くもんの会



くもんの会



くもんの会



くもんの会



くもんの会



たつの市

はっちゅペー まごころ便



保存版

☆に愛着を持って大切にしよう☆

「たつ市」のキャラクターとして愛着を持って大切にされているみなさんへ
ご挨拶です。今後とも「たつ市」のキャラクターとして愛着を持って大切に
継続してご利用をよろしくお願いいたします。また、この機会に、
皆さんへご挨拶をさせていただきます。ぜひ、お母さんや先生へお話しして、
子どもたちが「たつ市」を大切に継続して利用できるようにサポートをお願いします。

のご案内

大切にしたい
思い出の
たつ市

1 「賞状決定書」は「たつ市」のキャラクターとして愛着を持って大切にされているみなさんへ
ご挨拶です。今後とも「たつ市」のキャラクターとして愛着を持って大切に
継続してご利用をよろしくお願いいたします。また、この機会に、
皆さんへご挨拶をさせていただきます。ぜひ、お母さんや先生へお話しして、
子どもたちが「たつ市」を大切に継続して利用できるようにサポートをお願いします。

大切にしたい
思い出の
たつ市

おむすびの季節がはじまるのでおむすびの季節

2 この「おむすびの季節」は「たつ市」のキャラクターとして愛着を持って大切にされているみなさんへ
ご挨拶です。今後とも「たつ市」のキャラクターとして愛着を持って大切に
継続してご利用をよろしくお願いいたします。また、この機会に、
皆さんへご挨拶をさせていただきます。ぜひ、お母さんや先生へお話しして、
子どもたちが「たつ市」を大切に継続して利用できるようにサポートをお願いします。

大切にしたい
思い出の
たつ市

3 無償で毎月おむすびの季節に「おむすびの季節」の季節

「たつ市」のキャラクターとして愛着を持って大切にされているみなさんへ
ご挨拶です。今後とも「たつ市」のキャラクターとして愛着を持って大切に
継続してご利用をよろしくお願いいたします。また、この機会に、
皆さんへご挨拶をさせていただきます。ぜひ、お母さんや先生へお話しして、
子どもたちが「たつ市」を大切に継続して利用できるようにサポートをお願いします。

大切にしたい
思い出の
たつ市

【小学校入学祝い品】

必要の学用品を
入学祝い品とし
て贈呈

[企業版ふるさと納税 マッチングサポート](#)
[企業版ふるさと納税について](#)
[会社概要](#)
[プロジェクト](#)
[お問い合わせ](#)

【マッチングサイトへの掲載】






子育て応援プロジェクト はつたつベビーまごころ便支給および祝入
学支援事業

兵庫県 | たつの市

[上流工](#)
[社会福祉](#)
[福祉](#)
[福祉支援](#)
[福祉](#)



総額金額: 5,000,000円
 募集終了: 2025/03/31
 500名募集

[応募コメント](#)
[募集内容](#)



公益財団法人 兵庫県社会福祉事業団
 社会福祉部 福祉課

[はつたつベビーまごころ便](#)
 子育てを応援! まごころを届けます!

兵庫県、たつの市のプロジェクト概要